

二七電話詐欺に  
注意しましょう！

二七電話詐欺の現状

福岡県警察本部の発表によると、令和元年における福岡県内の二七電話詐欺被害の認知件数は279件で、前年に比べて30%の減少、被害金額は6億7千7百54万円で、前年に比べて18%の減少となっております。

減少の理由としては、日頃から二七電話詐欺に関する注意の啓発活動による効果だと思われませんが、いまだに二七電話詐欺による被害が発生しているのも事実です。

類型別の被害分析

類型別の被害件数割合については、下記円グラフの通りで、架空請求詐欺と後ほど説明する「キャッシュカード詐欺盗」が全体の半分以上を占めています。なお、男性より女

性の方が被害が多いことと、被害全体の約7割が65歳以上の高齢者となっていることが特徴と言えます。



わかっていても、だまされる！

被害者の多くは、二七電話詐欺についてある程度の知識はあったのに、自分自身に降りかかってくるとは考えてもみなかったと言っています。突然、身内のトラブルなどを告げる電話がかかってきたことにより、緊張感や切迫感によるストレスが生まれ、冷静さを失い、深く考えることができなくなると騙されてしまったということでした。

巧妙化する手口

二七電話詐欺については十数年前から発生していましたが、その後さまざまな手口の詐欺が登場し、オレオレ詐欺

が主流になったところから一件あたりの被害金額も多額になり社会問題化してきました。



犯人たちはそのときの犯罪パターンがニュースなどで知れわたると、手口を変更し新たなパターンで詐欺を重ねてきました。

特に最近増えた手口に、「キャッシュカード詐欺盗」があります。警察官・金融機関・大手百貨店などの職員を装って被害者に「キャッシュカードが不正に利用されているので担当者を訪問させます」な

被害防止対策

どの名目で電話をかけ、別の者が被害者宅を訪問し、キャッシュカードや暗証番号を書いた紙を用意させ、隙を見て盗むというものです。今後も新たな犯罪パターンが登場してくるかもしれませんので、市はもとより警察署でも、引き続き注意喚起の啓発活動を実施いたします。

被害防止対策としては、二七電話詐欺防止機器（※電話がかかってくると、警告メッセージがアナウンスされると同時に会話が自動録音される機器で、電話回線と電話機の間に取り付けます）を取り付けることが効果的です。また、最近の電話機は二七電話詐欺防止の機能も備わっているので活用しましょう。

だまされた本人が振り込み手続きなどを行う段階で、金融機関やコンビニ従業員、タクシー運転手などが被害者の様子がおかしいことに気が付いて被害を食い止めたこともありました。特に高齢者など被害に遭いそうな人がいれば、身近な人が関心を持って見守り、被害を防止しましょう。



～筑紫野警察署からのお知らせ～

筑紫野警察署  
☎092-929-0110

！車上ねらいが急増中！

荷物を置かない！

防犯対策を！



施錠



防犯ライト



車内からつぽ宣言！